

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第52週（令和7年12月22日～令和7年12月28日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- インフルエンザの定点当たり報告数が34.75となり、警報レベルが継続しています。新年を迎え、集団生活が再開されることで人と接触する機会が多くなりますので、引き続き注意が必要です。本疾患は、主に患者の咳やくしゃみ等のしぶきに含まれる飛まつを吸い込んだり、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れたりすることで感染します。潜伏期間は1～3日程度で、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速に現れるのが特徴です。症状がある場合は、早めにかかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話で相談しましょう。本疾患と診断された場合は、外出を控え自宅等で療養しましょう。感染拡大防止のため、手洗い、適切なマスクの着用、こまめな換気、咳エチケット等に努めましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	20	773	244	13,975
細菌性赤痢	1	5	1	57
腸管出血性大腸菌感染症	4	284	47	4,275
レジオネラ症	1	75	26	2,375
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	68	28	1,348
後天性免疫不全症候群	2	42	9	844
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	30	5	636
水痘（入院例）	1	33	8	647
梅毒	13	770	138	13,294
播種性クリプトコックス症	1	13	3	173
百日咳	7	3,232	377	88,975

■ 定点把握疾患報告数

：警報レベル

：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	49	0.40	1.81	4,778	1.24
インフルエンザ（警報レベル）	4,239	34.75	0.55	126,127	32.73
急性呼吸器感染症	8,842	72.48	0.79	296,974	77.34
RSウイルス感染症	38	0.54	1.27	1,480	0.63
咽頭結膜熱	61	0.87	1.53	750	0.32
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	349	4.99	0.96	6,512	2.77
感染性胃腸炎	449	6.41	1.00	12,510	5.33
水痘	25	0.36	0.93	908	0.39
手足口病	17	0.24	1.21	136	0.06
伝染性紅斑	25	0.36	0.56	1,191	0.51
突発性発しん	27	0.39	1.50	509	0.22
ヘルパンギーナ	9	0.13	3.00	51	0.02
流行性耳下腺炎	2	0.03	0.67	80	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	-	9	0.01
流行性角結膜炎	33	1.27	0.77	419	0.60
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	15	0.03
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	13	0.03
マイコプラズマ肺炎	6	0.40	0.86	389	0.81
クラミジア肺炎	0	0.00	-	6	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	-	12	0.02